

〇2月分要約

- ・現状プラスアルファとなるように、合併をすすめてほしい。合併によりあらゆる面が、マンモス化することにより、弱者切捨てになったり、これからの津市を担う青少年の育成を忘れないで、誰もが将来に希望を持てる新市にしてほしい。(津市)
- ・合併することのメリット・デメリットを項目(生活に直接的な事)ごとに示してほしい。(津市)
- ・市町村合併の目的は、広域行政の効率化と市民に対する要益の拡大にあると思う。大きな市になって行政機構を肥大化し動きのとれない体質にならないよう行政の簡素化、市議会議員の削減、市職員のリストラを図るのでなければ合併の反対合唱は大きくなる。(津市)
- ・合併と同時に議員定数もきちっとしてほしい。17年1月の合併期日を遅くならないようにしてほしい。(白山町)
- ・何故10市町村の多くが合併するのか、実態として津市中心、久居市中心が合併に対して最大の範囲と思う。次回意見交換会の日程を広報に掲載してほしい。(津市)
- ・巡回バスの運行について、合併により、遠隔地からの交通不便が感じられるのではないかと思う。バスの路線の及ばない地域の特に高齢者がひきこもらない為にも、広い地域への運行をお願いしたい。(津市)
- ・合併後、水道料金等は、全て統一されるのでしょうか。早く決定して下さい。(白山町)
- ・都市ガスの供給を早くしてほしい。(久居市)
- ・地名について、久居は残したいので、津市久居区稲葉町としては如何でしょうか。(久居市)
- ・ごみの自家焼却の禁止を徹底して下さい。例外の人たちも含めて週末には全員煙を立てない規則を作り、皆に知らせて下さい。(美杉村)
- ・ごみの自家焼却による大気汚染の防止を徹底してほしい。(美杉村)
- ・風力発電は、電力会社が営業すべきで、地方自治体ではなく国政的な関与が本来的に近いと思う。(久居市)
- ・新市後は、水道料金を津市の様にして欲しい。(一志町)
- ・合併ありきで話を進めているので、住民の意見を聞いてほしい。(美杉村)
- ・各市町村から発行される納税通知書は、新市になって、すべての用紙が郵便局で扱えるようにしてほしい。(久居市)
- ・津市を中心とした合併と久居市を中心とした合併で、5市町村程に分割してはどうかと思う。(安芸郡)
- ・津市という名所に落ち着くということは当然なことですが、美杉村太郎生地区は誰が考えても名張です。(津市)
- ・津市との合併がどこまで進んでいるか分かりませんが、各町村も一度、住民投票をしてほしい。(一志町)
- ・新市が誕生するにあたり、住民に対するサービス等が低下しては意味が無い。増税など個人負担が増えるという事に関しては反対で行政のための合併なら、すべきではない。(久居市)

・保育所や幼稚園の正規採用職員の数を増やして、将来の立派な人間育成の基盤となる行政を進めてほしい。(白山町)

・合併後の市会議員の選挙について、総議員数38人を全地域一本の選挙区にしないで、旧市町村毎に選挙区を設けて、選挙区内の人口比率により議員数を決めてください。(河芸町)

・精神障害者の医療助成について、医療費がもらえるようにしてほしい。下水道工事の代金を出してほしい。養老院の入居料を出して頂きたい。(白山町)

・新聞記事で、芸濃町の水道代が他地区より倍額であると知りました。合併してもしばらくこのままということでしたが、ぜひ協議会で協議下さい。(芸濃町)

・合併によって変わるところを列挙し、広報を通じて知らせる。これを繰り返し合併後の姿が分かるようにすることを最低1年間かけるべきで、その上で住民投票をするべきである。急いで合併する理由はないはずです。(久居市)

・住民のサービス低下にならないように新市の職員数は、必要最小限の削減でお願いしたい。新市の議会定数は、削減し必要最小限の定数にしていただきたい。議員の歳費・報酬・諸手当・旅費・日当等、現行各市町村の一覧表を合併協議会だよりで公表していただき、住民の意見等を集約・検討して削減等の見直しをしてほしい。(白山町)

・議員の定数は新市として早急に決定し、合併と同時に選挙を実施してほしい。(河芸町)

・新市スタートと同時に、市長と市議会議員の選挙を行い、法定数の38人にする。(河芸町)

・県都にふさわしいということは、しっとり落ち着いた品のあるといったことが大切です。津駅西開発は、もっと街並を生かした開発を目指すべきです。(津市)

・国保について、負担公平の原則を個人にも願いたい。議員定数について、合併後最初の選挙で決めるべきと思う。何のための合併なのかを大きな視野に立って考えて欲しい。(白山町)

・合併と同時に首長・議員は選挙すること。報酬は当分増額しないようにする。特例は絶対に適用しないようにすること。職員の定数は最大限に減員すること。(津市)

・70才～79才の老人にも敬老祝金を全員に渡すようにしてほしい。精神障害者のガソリン代は領収書の提出で払い戻すようにして下さい。(河芸町)

・検討項目の優先順位をつけて町民に分かり易く説明するべきである。合併までにしなければいけないもの、合併してからでも出来るものとに区別して進めてほしい。(河芸町)

・ポルタひさいを新市の市役所の支所のように活用したらよいと思う。今の市役所をとりこわして図書館や郵便局の駐車場にして、使いやすく工夫してほしい。(久居市)

・新設合併後は、今まで以上に情報を開示して市民の参加しやすい、市民の意見が反映されるシステムを作って全国に誇れる津市にしてもらいたい。(津市)

・合併により高齢者バス券は、市負担増加となりますので廃止し、代わりに敬老者祝金を80才5000円・90才20000円・100才50000円としてほしい。(津市)

・ごみ対策関係について、4月から不燃物の料金値上げにより山間部に不法投棄が増加すると思うので、定年後の方にボランティアで巡回して貰い協力を願ってははどうでしょう。(久居市)

・市町村合併は、合併することにより、いかに運営経費が軽減できるかも重要である。事務的な事柄のすり合わせばかりで、30万の都市になって、市民病院をどうするかも議論してほしい。(一志町)

・合併賛否を問う住民投票を実施すべきである。議員の定数・報酬について、早期に協議会で協議し、市民に伝えてほしい。今後の協議会スケジュールを市政だよりで知らせてほしい。地域審議会の委員構成の住民代表をもっと増加し、市民の声を反映してほしい。(津市)